

忠生中学校同窓会だより

令和8年3月吉日
忠生中学校同窓会

◎忠生中学校同窓会へようこそ！

3年生のみなさん！ご卒業おめでとうございます。みなさんが忠生中学校に通い過ごした3年間は様々な経験とたくさんの楽しい思い出に満ちた貴重な時間だったと思います。この春、3年生のみなさんは、この場所を巣立ち、新しいステージへと歩みを進めます。

みなさんが卒業するこの忠生中学校は、この4月で創立80年目を迎えます。これまで多くの卒業生が同窓会の会員となり、母校を思い、見守り、支え続けてくださっています。その心の絆は第1回卒業生から綿々と現在まで続いています。

◎忠生中学校同窓会は、何をしているのですか？

同窓会発足当時、忠生中学校はひとつの学年で400名を越えるほどの大規模校として、様々な困難を乗り越えてきました。そのような中で、忠生中学校がさらなる発展をするためには、学校と家庭や地域との連携が大切になる...との思いから、同窓会設立の運びとなりました。同窓会として、あるいは地域住民として、忠生中学校で学ぶ在校生のために「何ができるか」ということが課題となり、そういう思いから次のような事業が実行されてきました。

- ☆ 体育館ステージの照明装置の設置
- ☆ 中庭の桜池庭園の充実
- ☆ 体育祭優勝カップ3台
- ☆ 合唱コンクール最優秀トロフィー他7台
- ☆ 周年記念事業への補助
- ☆ 和太鼓皮の張り替え費用の一部
- ☆ 忠生中からも多数の仲間達が行くことになった小山中学校へのテント寄贈（堺中と協賛）
- ☆ 忠生中学校創立70周年記念事業、愛唱歌「未来へ届け」制作と著作権料の補助
- ☆ 各部活動の活躍を祝う横断幕の作成

今後も在校生の活動を応援するために学校と相談をしながら、様々な有効活用を考えていきたいと思えます。

◎今後の同窓会の活動のために

同窓会費については、以前は、3年次教材費と一緒に集金をさせていただいておりましたが、現在は町田市全校公会計となったため集金ができなくなりました。その際に今後の同窓会の活動をどうすべきか、学校とも相談を重ねてまいりましたが、これから90、100周年へと続いていくことを考え、今年度も昨年、一昨年同様に、主旨にご賛同いただける方にご寄付をお願いすることとなりました。例年通りお一人500円とし、卒業式当日、寄付金受付までお願い申し上げます。

伝統ある忠生中学校の未来のため、これからの生徒たちのため、卒業生として、同窓会の一員として、ご協力いただけましたら幸いです。よろしくお願ひいたします。

忠生中学校同窓会役員名簿（令和8年3月現在）

会長	落合 宏治（昭和62年3月卒業）	庶務	堀野 忠光（昭和38年3月卒業）
副会長	島田 一郎（昭和50年3月卒業）	書記	川井 康正（昭和32年3月卒業）
副会長	香川 徹（平成12年3月卒業）	会計監査	小野 一研（昭和43年3月卒業）
会計	彦根 聡（昭和53年3月卒業）	会計監査	小磯 幸子（平成17年3月卒業）
会計	米岡由貴子（昭和55年3月卒業）	名誉会長	高橋 博幸（忠生中学校 校長）